

2025年3月10日

使用済み商用車架装物 解体マニュアル

粉粒体運搬車

(バルク Z[®])

- 解体マニュアルは一般的な事例を示しています。掲載している図、表は実物と異なる場合がございますのでご了承願います。
- 解体作業に伴う作業上の注意事項、事前選別対象部品、環境負荷物質の取り扱い等につきましては、「使用済み商用車架装物解体マニュアル（新明和工業株式会社 共通編）」を併せてご覧ください。
- このマニュアルは解体方法に関する参考資料としてご提供するものですので、実際の解体作業においては各社様のご判断により作業を進めてください。

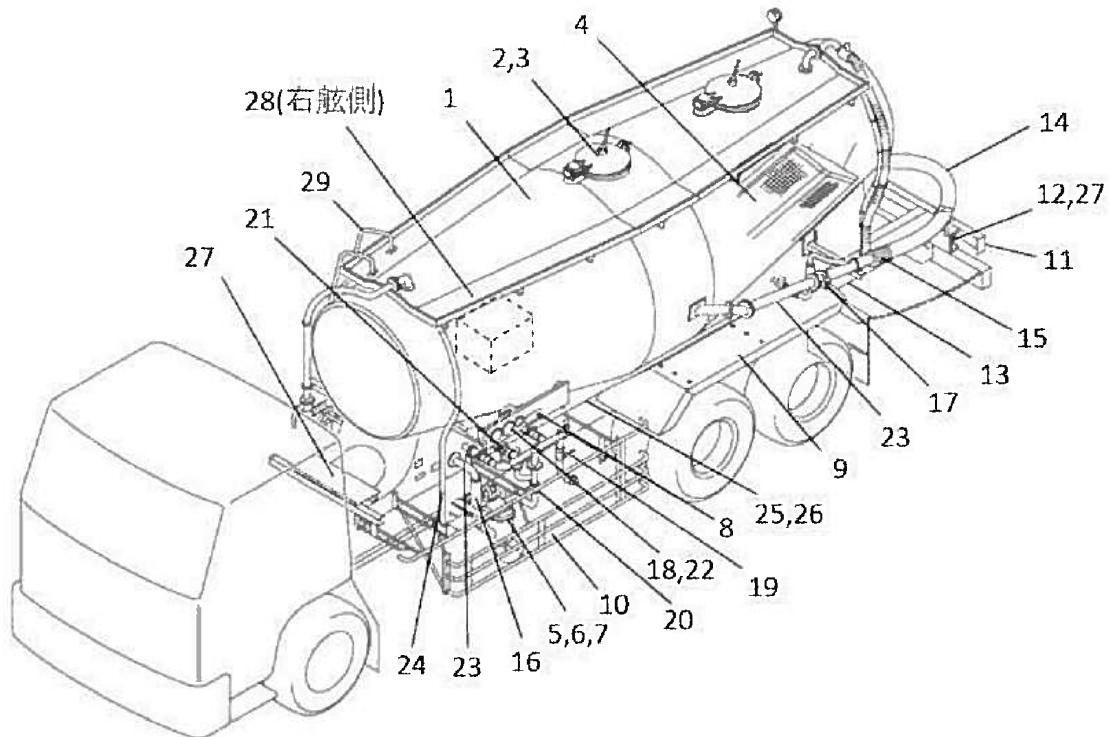
内 容

- エア圧送式粉粒体運搬車架装物の構造概要(エアスライド式)
- エア圧送式粉粒体運搬車架装物の構造概要(エアアジテーション式)
- エア圧送式粉粒体運搬車架装物の解体マニュアル
(エアスライド式／エアアジテーション式)
- エア圧送式粉粒体運搬車架装物の構造概要(ダンプ併用式)
- エア圧送式粉粒体運搬車架装物の解体マニュアル(ダンプ併用式)
- エア圧送式粉粒体運搬セミトレーラ架装物の構造概要
- エア圧送式粉粒体運搬セミトレーラ架装物の解体マニュアル
- お問合わせ窓口

新明和工業株式会社

ShinMaywa

1. エア圧送式粉粒体運搬車架装物の構造概要（エアスライド式）

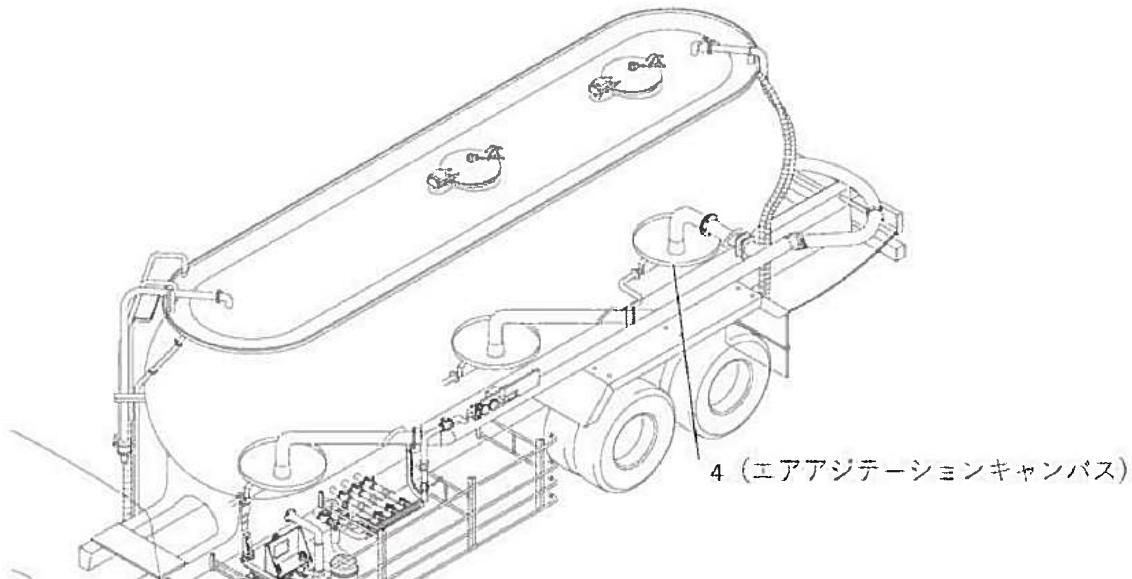


(注記) 上図は一般的なエア圧送式粉粒体運搬車を例に表示しており、車格及び仕様により形状等が異なる場合があります。

品目表

番号	品目名称	番号	品目名称
1	タンク	16	エアホース
2	マンホールキャップ	17	バタフライバルブ
3	キャンバスシート/タンク内エアフィルタ	18	圧力計
4	エアスライドキャンバス エアアジテーションキャンバス	19	ボールバルブ
5	コンプレッサ	20	逆止弁
6	エアフィルタ	21	安全弁
7	ドライブシャフト	22	回転計
8	アクセルコントロール	23	エア配管類
9	リヤフェンダ	24	水抜きホース
10	サイドガード	25	クッションベルト
11	リヤバンパ	26	タンク固定金具
12	灯火器類	27	ミッションカバー
13	スペアタイヤキャリア	28	ツールボックス
14	排出ホース	29	外装部品
15	ホースジョイント		

2. エア圧送式粉粒体運搬車架装物の構造概要（エアアジテーション式）



構造概要図

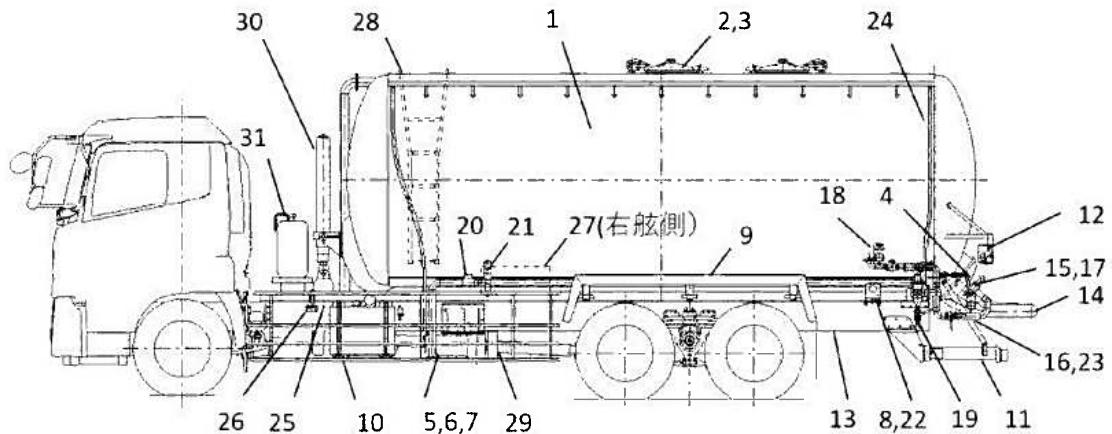
3. エア圧送式粉粒体運搬車架装物の解体マニュアル (エアスライド式／エアアジテーション式)

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理1	タンク内圧力を抜くために、車両前方あるいは後方のエア抜き配管バルブを開いてください。	タンク内に残圧がある状態でマンホールキャップを開けると、圧力によりマンホールキャップが急激に開き事故を招く恐れがあります。
	事前処理2	タンク内に付着及び残っている粉粒体を専門業者にて処理してください。	タンク内に入る際、酸素濃度計にてタンク内酸素濃度が正常であることを確認してください。酸欠及び中毒の恐れがあります。
	事前処理3	主要な外装部品を取り外してください。	
車両全体	架装物(タンク)	タンク固定金具等のボルトを取り外し、シャシと架装物を切り離してください。	シャシ側と繋がっているエアホースを切り離してください。架装物側に取り付けられているコンプレッサープラケットを取り外してください。
車両全体	タンク側	タンク側付属品を取り外してください。	

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
1	タンク	溶断等により切斷します。 金属の種類で分別してください。	引火、切断フューム、粉塵等に注意してください。
2	マンホールキャップ	金属類とゴム類に分別してください。	
3	キャンバスシート タンク内エアフィルタ	金属類、ゴム類、布類に分別してください。	
4	エアスライドキャンバス エアアジテーションキャンバス	金属類、ゴム類、布類に分別してください。	
5	コンプレッサ	潤滑油を抜き、金属類、ゴム類と樹脂類に分別してください。 オイル量はコンプレッサの仕様により約1.5Lまたは3.5Lになります。	オイルパン等を用意してください。
6	エアフィルタ	金属類、ゴム類と樹脂類、布類に分別してください。	
7	ドライブシャフト	金属の種類で分別してください。	
8	アクセルコントロール	金属類、ゴム類と樹脂類、配線に分別してください。	
9	リヤフェンダ	金属の種類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
10	サイドガード	金属の種類と樹脂類に分別してください。	
11	リヤバンパ	取り外してください。	
12	灯火器類	金属類、樹脂類とランプに分別してください。	
13	スペアタイヤキャリア	金属の種類で分別してください。	
14	排出ホース	金属類とゴムホース、ゴムバッキンに分別してください。	ホースに埋め込まれている金属類は分別不可です。
15	ホースジョイント	金属類と、ゴムバッキンに分別してください。	
16	エアホース	取り外してください。	ゴム類となります。
17	バタフライバルブ	金属類とゴム類に分別してください。	金属類材質は鉄、ステンレス、アルミになります。
18	圧力計	銘盤部内のオイルを抜き、金属類とゴム類、樹脂類に分別してください。	金属類材質は鉄、ステンレス、アルミになります。
19	ボールバルブ	金属の種類とゴム類、樹脂類に分別してください。	金属類材質は黄銅、鉄になります。
20	逆止弁	金属の種類で分別してください。	金属類材質は青銅、鉄になります。
21	安全弁	金属の種類とゴム類に分別してください。	金属類材質は青銅、鉄、ステンレスになります。
22	回転計	金属類、ゴム類、樹脂類と配線に分別してください。	
23	エア配管類	金属の種類、ゴム類で分別してください。	
24	水抜きホース	取り外してください。	樹脂類となります。
25	クッションベルト	取り外してください。	ゴム類となります。
26	タンク固定金具	金属類とゴム類に分別してください。	
27	ミッションカバー	金属の種類で分別してください。	
28	ツールボックス	金属の種類、樹脂類、木材に分別してください。	
29	外装部品	取り外してください。	

(注) No5 コンプレッサの解体には専門知識、工具が必要ですので専門業者に委託して適切に処理願います。

4. エア圧送式粉粒体運搬車架装物の構造概要（ダンプ併用式）



品目表

番号	品目名称	番号	品目名称
1	タンク	17	バタフライバルブ
2	マンホールキャップ	18	圧力計
3	キャンバスシート/タンク内エアフィルタ	19	ボールバルブ
4	エアスライドキャンバス	20	逆止弁
5	コンプレッサ	21	安全弁
6	エアフィルタ	22	回転計
7	ドライブシャフト	23	エア配管類
8	アクセルコントロール	24	水抜きホース
9	リヤフェンダ	25	クッションベルト
10	サイドガード	26	タンク固定金具
11	リヤバンパ	27	ツールボックス
12	灯火器類	28	外装部品
13	スペアタイヤキャリア	29	油圧ポンプ
14	排出ホース	30	油圧ユニット
15	ホースジョイント	31	作動油タンク
16	エアホース		

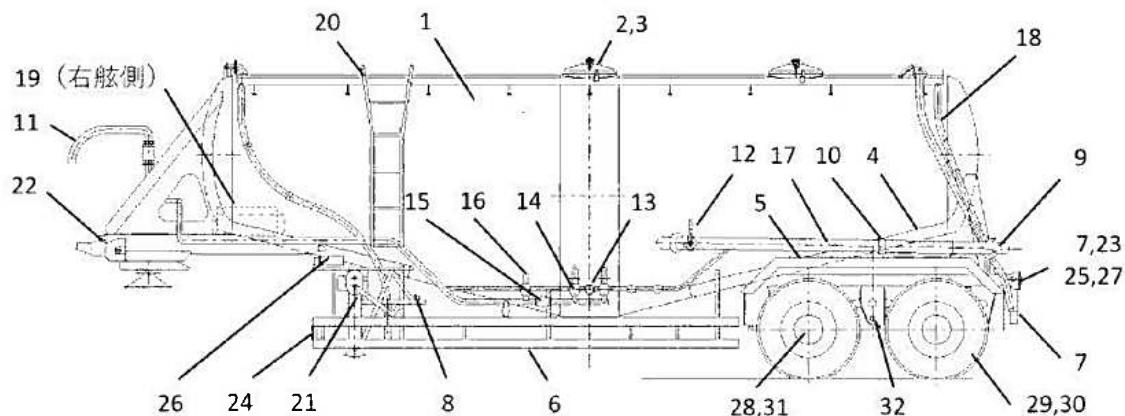
5. エア圧送式粉粒体運搬車架装物の解体マニュアル（ダンプ併用式）

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理1	タンク内圧力を抜くために、車両前方あるいは後方のエア抜き配管バルブを開いてください。	タンク内に残圧がある状態でマンホールキャップを開けると、圧力によりマンホールキャップが急激に開き事故を招く恐れがあります。
	事前処理2	タンク内に付着及び残っている粉粒体を専門業者にて処理してください。	タンク内に入る際、酸素濃度計にてタンク内酸素濃度が正常であることを確認してください。酸欠及び中毒の恐れがあります。
	事前処理3	作動油タンク、油圧配管内の作動油を抜取ってください。	
	事前処理4	主要な外装部品を取り外してください。	
車両全体	架装物(タンク)	タンク固定金具等のボルトを取り外し、シャシと架装物を切り離してください。	シャシ側と繋がっているエアホースを切り離してください。架装物側に取り付けられているコンプレッサーブラケットを取り外してください。
車両全体	油圧シリンダ	タンク側ブラケットの取り付けボルトを外しタンクから切り離してください。	クレーン等で吊り上げてください。その際、シリンダチューブが伸びない様にワイヤー等で固定してください。
車両全体	タンク側	タンク側付属品を取り外してください。	
1	タンク	溶断等により切断等する。 金属の種類で分別してください。	引火、切断フューム、粉塵等に注意してください。
2	マンホールキャップ	金属類とゴム類に分別してください。	
3	キャンバスシート タンク内エアフィルタ	金属類、ゴム類、布類に分別してください。	
4	エアスライドキャンバス	金属類、ゴム類、布類に分別してください。	
5	コンプレッサ	潤滑油を抜き、金属類、ゴム類と樹脂類に分別してください。	オイルパン等を用意してください。 オイル量は約3.5Lです。
6	エアフィルタ	金属類、ゴム類と樹脂類、布類に分別してください。	
7	ドライブシャフト	金属の種類で分別してください。	
8	アクセルコントロール	金属類、ゴム類と樹脂類、配線に分別してください。	
9	リヤフェンダ	金属の種類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
10	サイドガード	金属の種類と樹脂類に分別してください。	
11	リヤバンパ	取り外してください。	
12	灯火器類	金属類、樹脂類とランプに分別してください。	
13	スペアタイヤキャリア	金属の種類で分別してください。	
14	排出ホース	金属類とゴムホース、ゴムパッキンに分別してください。	ホースに埋め込まれている金属類は分別不可です。
15	ホースジョイント	金属類と、ゴムパッキンに分別してください。	

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
16	エアホース	取り外してください。	ゴム類となります。
17	バタフライバルブ	金属類とゴム類に分別してください。	金属類材質は鉄、ステンレス、アルミになります。
18	圧力計	銘盤部内のオイルを抜き、金属類とゴム、樹脂類に分別してください。	金属類材質は鉄、ステンレス、アルミになります。
19	ボールバルブ	金属の種類とゴム類、樹脂類に分別してください。	金属類材質は黄銅、鉄になります。
20	逆止弁	金属の種類で分別してください。	金属類材質は青銅、鉄になります。
21	安全弁	金属の種類とゴム類に分別してください。	金属類材質は青銅、鉄、ステンレスになります。
22	回転計	金属類、ゴム類、樹脂類と配線に分別してください。	
23	エア配管類	金属の種類、ゴム類で分別してください。	
24	水抜きホース	取り外してください。	樹脂類となります。
25	クッションベルト	取り外してください。	ゴム類となります。
26	タンク固定金具	金属類とゴム類に分別してください。	
27	ツールボックス	金属の種類、樹脂類、木材に分別してください。	
28	外装部品	取り外してください。	
29	油圧ポンプ	ホースを取り外し、油を抜いてください。	オイルパン等を用意してください。
30	油圧ユニット	取り付ボルトを外し、ホースを取り外し、油を抜いてください。	オイルパン等を用意してください。
31	作動油タンク	ドレンよりオイルを抜き、金属類とゴム類と布類に分別してください。	オイルパン等を用意してください。 オイル量は約100Lです。

(注) No5 コンプレッサ、No29/30 油圧機器の解体には専門知識、工具が必要ですので専門業者に委託して適切に処理願います。

6. エア圧送式粉粒体運搬セミトレーラ架装物の構造概要



品目表

番号	品目名称	番号	品目名称
1	タンク	17	エア配管類
2	マンホールキャップ	18	水抜きホース
3	キャンバスシート/タンク内エアフィルタ	19	ツールボックス
4	エアスライドキャンバス	20	外装部品
5	リヤフェンダ	21	ランディングギヤ
6	サイドガード	22	多芯ケーブル
7	リヤバンパー	23	ハーネスASSY
8	スペアタイヤキャリア	24	車幅灯
9	排出ホース	25	反射器
10	ホースジョイント	26	サイドフラッシャー
11	エアホース	27	テールランプ
12	バタフライバルブ	28	ブレーキ用エア配管、金具類
13	圧力計	29	タイヤ
14	ボールバルブ	30	ホイール
15	逆止弁	31	車軸
16	安全弁	32	サスペンション

7. エア圧送式粉粒体運搬セミトレーラ架装物の解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理1	タンク内圧力を抜くために、車両前方あるいは後方のエア抜き配管バルブを開いてください。	タンク内に残圧がある状態でマンホールキャップを開けると、圧によりマンホールキャップが急激に開き事故を招く恐れがあります。
	事前処理2	タンク内に付着及び残っている粉粒体を専門業者にて処理してください。	タンク内に入る際、酸素濃度計にてタンク内酸素濃度が正常であることを確認してください。酸欠及び中毒の恐れがあります。
	事前処理3	主要な外装部品を取り外してください。	
車両全体	タンク側	タンク側付属品を取り外してください。	
1	タンク	溶断等により切断します。 金属の種類で分別してください。	引火、切断フューム、粉塵等に注意してください。
2	マンホールキャップ	金属類とゴム類に分別してください。	
3	キャンバスシート タンク内エアフィルタ	金属類、ゴム類、布類に分別してください。	
4	エアスライドキャンバス	金属類、ゴム類、布類に分別してください。	
5	リヤフェンダ	金属の種類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
6	サイドガード	金属の種類と樹脂類に分別してください。	
7	リヤバンパ	取り外してください。	
8	スペアタイヤキャリア	金属の種類で分別してください。	
9	排出ホース	金属類とゴムホース、ゴムパッキンに分別してください。ホースに埋め込まれている金属類は分別不可です。	
10	ホースジョイント	金属類と、ゴムパッキンに分別してください。	
11	エアホース	金属類とゴムホースに分別してください。	
12	バタフライバルブ	金属類とゴム類に分別してください。	金属類材質は鉄、ステンレス、アルミになります。
13	圧力計	銘盤部内のオイルを抜き、金属類とゴム、樹脂類に分離してください。	金属類材質は鉄、ステンレス、アルミになります。
14	ボールバルブ	金属の種類とゴム類、樹脂類に分別してください。	金属類材質は黄銅、鉄になります。
15	逆止弁	金属の種類で分別してください。	金属類材質は青銅、鉄になります。
16	安全弁	金属の種類とゴム類に分別してください。	金属類材質は青銅、鉄、ステンレスになります。
17	エア配管類	金属の種類、ゴム類で分別してください。	
18	水抜きホース	取り外してください。	樹脂類となります。
19	ツールボックス	金属の種類、樹脂類、木材に分別してください。	
20	外装部品	取り外してください。	

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
21	ランディングギヤ	取り外してください。	
22	多芯ケーブル	取り外してください。	材質は銅、ポリ塩化ビニルになります。
23	ハーネスASSY	取り外してください。	材質は銅、ポリ塩化ビニルになります。
24	車幅灯	金属類、樹脂類とランプに分別してください。	
25	反射器	金属類と樹脂類に分別してください。	
26	サイドフラッシャー	金属類、樹脂類とランプに分別してください。	
27	テールランプ	金属類、樹脂類とランプに分別してください。	
28	ブレーキ用エア配管、金具類	金属類、ゴム類に分別してください。	金属類材質はアルミ、鋸、鉄、ゴムになります。
29	タイヤ	取り外してください。	タイヤに埋め込まれている金属類は分別不可です。
30	ホイール	取り外してください。	
31	車軸	取り外してください。	
32	サスペンション	金属類、ゴム類に分別してください。	材質は鉄、ゴムになります。

8. お問合わせ窓口

本解体マニュアルに関しまして、お問合わせ事項等がございましたら下記までお願い致します。

新明和工業株式会社 特装車事業部 開発部

TEL : 0283-23-2226

以上